

## 事業別概況

### マシナリー事業

- 工業用マシン: アジアでの販売力とソリューション提案力の強化で顧客基盤を拡大
- 産業機器: ソリューション力の強化により、自動車関連市場の顧客基盤を拡大
- 工業用部品: 減速機と高精度歯車の収益伸長で産業用領域事業強化に貢献

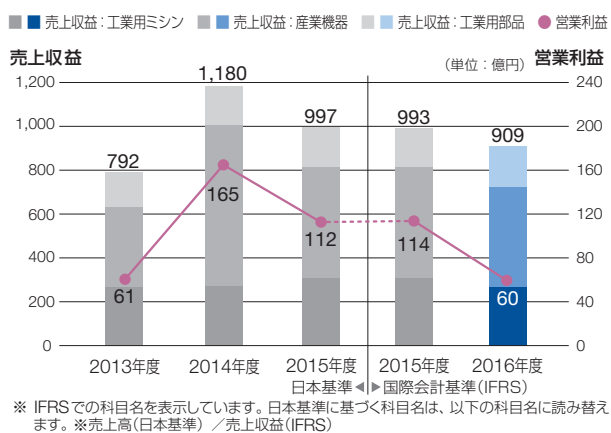
取締役 常務執行役員  
マシナリー事業 統括

川那辺 祐

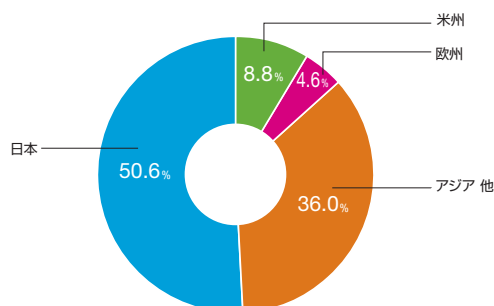


### 2016年度の営業概況

#### 売上収益／営業利益の推移



#### 地域別売上収益構成比(2016年度)



**売上収益: 909億4千4百万円(前期比△8.4%)**

#### ■ 工業用マシン

**268億2百万円(前期比△12.8%)**

東南アジア地域での縫製産業の設備投資需要が一時的に鈍化したことに加え、円高に伴う為替のマイナス影響などもあり、減収となりました。

#### ■ 産業機器

**453億5千2百万円(前期比△10.0%)**

当期の後半に中国のIT関連顧客からのスポット受注があったほか、自動車関連市場向けも堅調に推移したものの、前期に計上したIT関連顧客向けの大口案件が一巡したことによる影響により、減収となりました。

#### ■ 工業用部品

**187億8千9百万円(前期比+3.6%)**

各地域とも堅調に推移し、前期並みの水準となりました。

**営業利益: 59億8千万円(前期比△47.4%)**

減収となったことに加え、成長に向けた先行投資の増加の影響や、円高による為替のマイナス影響もあり、大幅な減益となりました。

## 事業の概要

### 工業用マシン分野

#### 〈ブラザーの強み〉

工業用マシンはブラザーの創業の製品であり、布帛(ふはく: 綿、麻などの織物)の縫製において当社は常に業界をリードしてきました。その中で2015年に、次世代縫製機器のブランド「NEXIO(ネクシオ)」を立ち上げました。第一弾として発売した本縫ミシンは、世界で初めて布送りを電子化するなど業界の常識を覆す機能を持ち、お客様から高く評価されています。ガーメントプリンターは、プリンターメーカーのブラザーならではの技術を活用した衣類用プリンターであり、欧米市場で蓄積した実績を生かして、アジア地域にも販路を広げています。

### 産業機器分野

#### 〈ブラザーの強み〉

ブラザーの産業機器は、マシンのキーパーツを製造する工作機械を自社で製作する「自前主義」の中から生まれました。1985年には「CNCタッピングセンター」を発売。コンパクトでありながらも高い生産性と環境性能が、自動車・IT業界などの部品加工においてお客様から高い支持を得てきました。2013年の次世代工作機械ブランド「SPEEDIO(スピーディオ)」の立ち上げ後は、より大型の部品を加工する機種や、旋削加工もできる機種を投入し、新規市場を開拓しています。

### 工業用部品分野

#### 〈ブラザーの強み〉

ブラザーは2013年、減速機・高精度歯車において国内で高いシェアを持つ株式会社ニッセイを連結子会社化し、高い付加価値が期待できる工業用部品事業に参入しました。減速機の主力商品「ギアモータ」は幅広いラインアップと短期での納品が可能であり、特注品にもフレキシブルに対応して、お客様の多様な要求に応えています。また「高精度歯車」は、ロボット・工作機械向けを中心に展開しています。社内では設計から製造まで一貫して行うことで、高精度・高品質な製品を創出し、特に傘歯車<sup>\*</sup>の切削技術は市場で高く評価されています。

<sup>\*</sup> 交わる二軸間に運動を伝達する円錐形をした歯車。

#### 〈市場動向と事業戦略〉

- 競合優位性のある、本縫ミシン戦略モデルの拡販
- 自動化やIoTの波をつかみ、新たな製品・サービスを開発
- 未来を見据え、ガーメントプリンター事業を拡大

工業用マシン市場では、中国から東南アジアへと大きな需要シフトが起きています。ブラザーは、この変化を捉え、成長への弾みとするべく拡大する東南アジア地域の販売力を強化するとともに、NEXIOシリーズを全世界に展開していきます。また、縫製工場の自動化ニーズ・IoT対応ニーズに応えられる、プログラム式電子ミシン・搬送機・周辺機器などを開発し、時代のニーズに応じた縫製ソリューションを提供していきます。

#### 〈市場動向と事業戦略〉

- 自動車関連市場で拡販、事業基盤を安定化
- 周辺領域機器を含むソリューション提供による成長の加速

工作機械市場は、自動車関連や一般機械向けにおいて、全体としては堅調な需要が続いています。

そのような中、製品ラインアップを今後も拡充し、当社より一回り大きな他社の工作機械からの置き換えを加速する製品を開発します。また、主に自動車関連市場での事業拡大に伴う販売・マーケティング・メンテナンスなどの強化に向けて、継続的な投資を実施します。

#### 〈市場動向と事業戦略〉

- 主力事業(減速機・高精度歯車)の収益力を強化
- 他のマシナリー事業とのシナジーの追求

国内の減速機市場では堅調な「ギアモータ」標準品に加えて「低電圧ギアモータ」や「高精度減速機」の伸長が期待されます。また、成長するロボット市場では国内外メーカー向けに「高精度減速機」や「高精度歯車」の需要拡大が見込まれます。能力増強や生産効率向上により収益力を継続的に強化するとともに、海外市場への販路拡大、ロボットメーカー向け製品の開発・販売拡大を進めていきます。

他のマシナリー事業とのシナジーについては、産業機器向け「高精度減速機」などの供給やグループ内での共同開発を通じて、産業用領域での製品競争力強化につなげていきます。

主要製品の紹介



工作機械



工業用ミシン



減速機



歯車



ガーメントプリンター

**ブラザーの価値創造** 加工工程を集約し、お客様にも価値をもたらす SPEEDIO

ブラザーの工作機械「コンパクトマシニングセンタ SPEEDIO」は、小型の工作機械では、最も多彩なラインアップを展開し、生産現場ごとのソリューションを提供することで市場を牽引しています。

なかでも「M140シリーズ」は、旋盤とマシニングセンタという2台に分けていた加工を1台に集約した小型の工作機械で、自動車や一般機械などの金属部品の加工に広く活用されています。1台に集約することで、操作時間の短縮、操作作業者の削減、設置面積の省スペース化など、さまざまな効果を現場で生んでいます。「M140シリーズ」発売以来、設計当初に想定した自動車部品やオートバイ部品はもちろん、最近では航

空機部品、医療機器関係の部品まで、幅広いお客様に採用され、活躍の場が広がっています。

導入いただいたお客様からは、「設備投資の削減、生産ラインスペースや加工時間の短縮に伴う生産効率の向上を実感し導入してよかった」と高い評価を得ています。小型工作機械の領域に、複合加工機の新しい領域ができつつあります。

- 旋盤 + マシニングセンタ
- M140X2

